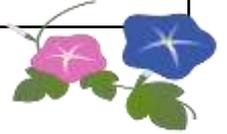


# 七小校長室便り

国立市立国立第七小学校

校長室便り No.3 H30.7.18



## 1学期の教育活動へのご協力、本当にありがとうございました

最近日本の季候区分が温帯ではなく、亜熱帯になったのではないかといわれるほど蒸し暑く不快な日が増えていますが、それでも夏休みは子供たちにとって、自由な時間がたくさんある、待ち遠しく嬉しい期間だと思います。十分に満喫し、8月29日の始業式には、体も心も一回り大きくなった七小のすべての子供たちに会えるよう、ご家庭でもお子さんの健康・安全管理をどうぞよろしくお願いいたします。明後日20日は1学期の終業式です。いくつかの大きな学校行事を含めて、1学期に予定していた教育活動が滞りなく進められましたのもひとえに保護者・地域の皆さまが学校を支えてくださったからに他なりません。改めてお礼を申し上げますと共に、2学期も、同様のご支援をよろしくお願いいたします。

## 学校公開（道徳授業地区公開講座）へのご来校、ありがとうございました！

6月23日に実施した学校公開（道徳授業地区公開講座）には、たくさんのご来校をいただき、ありがとうございました。その後のアンケートにもたくさんのご意見・ご感想をおよせいただき、感謝いたします。いくつかご紹介いたします。（表現は簡単にさせていただきました）



○まず、1年生の保護者の方からは、

- ・子供たちが小さいなりに頑張って授業を受けていることが分かった。
- ・みんなきちんと座って授業を受けていて感心した。 ・雰囲気よかった。
- ・成長ぶりにびっくり。 等、お子さんの成長を頼もしく受け止めてくださったご意見が多かったです。

○道徳の授業については、

- ・道徳はいろいろな体験を通して身に付いていくもの。授業でそんな機会がもらえて貴重だと感じる。
- ・思いやりの授業は継続することで子供たちにその気持ちが芽生えていく。
- ・違った意見を出す子を大切に、様々な意見が出る授業になるとよい。
- ・子供たちが「正しい答え」ではなく、「自分たちの答え」を話そうとしている態度に感心した。客観的な事案について自分たちの考えを発言することそのものがいかに有意義か実感した。
- ・自分の夢に向かって進むことの大切さを学ぶ授業で、母親の私も聞いていて勇気をもらった。今後もこのような機会を作ってほしい。
- ・授業を聞いて感動して涙が出た。このような内容の授業があると、「命」の大切さ、自分が愛されて生まれてきたことが分かってとても良い。
- ・最後、時間が無くなり、ややまとめが不十分だったのが残念。
- ・45分で掘り下げられなければ2回にわたって学習する方がよい。 等、道徳の授業の在り方について一緒に考えていただいていた、とても嬉しく、ありがたく思いました。

○意見交換会については、

- ・ルールとしてではなく相手をどう思いやって行動すべきか改めて考える良い機会になった。
- ・ビデオで観たバスの中の出来事は自分も経験したことがあり、身につまされる気持ちにもなった。自分自身も子供と学んでいきたいと思った。
- ・先生がグループの話し合いのサポート、まとめをしてくれたので、気を楽しんで話し合えた。
- ・見守り会の方など、違う年代の方のお話がうかがえてよかった。
- ・意見交換の時間が短かった。よい意見がたくさん出ていたので話し合う時間ももっと取れるとよい。
- ・今回都合がつかず参加できなかったが、次回は参加したい。 等、こちらも、とても参考になるご意見をいただくことができました。実は、参加される方が少なければ、グループでの話し合いはできないかも、と危惧していたのですが、3つのグループに分かれ活発に話し合っていたことができて良かったです。

○その他のことでは、

- ・クラスの案内図があるといい。・駐輪スペースは校庭の一部を開放してほしい。
- ・道徳の公開のみかと思っていた。1時間目が参観できることが分からなかった。もう少し早く予定表を配布してほしい。等のお声をいただきました。ぜひ、参考にさせていただき、改善につなげていきたいと思っております。、お子さんと登校してくださった保護者の方にもお礼を申し上げます。（文字がぎっしりになってしまい、読みづらいお便りになってしまいました。最後までお読みいただきありがとうございました。）

## 8月6日（月）～10日（金）の教員の勤務について

上記期間は国立市の教員に対する働き方改革の一環として定められた「休暇取得推進週間」です。

日直の教員がいませんので、お急ぎでないご連絡・お問い合わせにつきましては、この期間を避けていただければ幸いです。ご理解のほどよろしくお願いいたします。